

幻（今日）の給食
ごはん かつおフライ
豆まきサラダ
えのきのみそ汁

夢の華 ☆ ほぼ日刊 Cardat ☆

第638号

神町中学校 夢色通信社
令和2年5月13日

県中・地区中総体 中止



今週初め、衝撃のニュースが飛び込んできた。山形県中学校総合体育大会および北村山地区中学校総合体育大会の中止決定の知らせである。このニュースを涙ながらに聞いた生徒も多かったと聞いている。神町中学校の生徒は、このニュースをどのように受け止めたのだろうか？ なお、本大会は60回目の大会の予定であった。



悔しい。今まで3年間やってきたことが、「中止」の一言で終わるのが悔しい。どんな形でもいいので、最後に部員全員でバスケットをしたい。この悔しさをバネにして、高校でもバスケットを続けたい。このまま終わらせたくはない。

(男子バスケット部部長 鈴木綸音)

新人戦以降、みんなで頑張ってきたので残念だ。中止の知らせを聞いたときは、「これでテニスも終わりか。」と思った。こんな終わり方は悲しい。後輩達には、悔いの残らないよう、私たちの分も頑張ってもらいたい。

(女子テニス部部長 大倉瑞穂)

コロナウィルスが流行っているので仕方ないと思う。でも、地区総体までなくなったことは悲しい。この大会を目標に、今まで卓球をしてきた。他の対応はなかったのだろうかとも思った。いつもの年より早く受験勉強が出来るので、目標をきりかえて勉強を頑張っていきたい。高校に行っても卓球は続けたい。

(男子卓球部部長 小野寺祐一)

中止になるんだろうなと思っていたけど、実際に中止の知らせを聞いて、何も考えられなくなった。駅伝も男女アベック優勝を狙っていたので残念だ。負けて終わって「さあ勉強だ」というなら納得できるけど……。でも、走ることはこれからもできるので、走り続けたい。どこかでまた、自分の力を試してみたい。

(陸上部部長 伊藤芽衣)

神町中学校の本間拓3年主任は、『今日、「このまま引退はないですね？」と生徒に言われました。私も悔しい思いでいっぱいです。先が見えないので確かなことは言えませんが、3年生全員が、気持ちを切りかえて勉強に打ち込めるような方法を考えていきたいと思っています。進路や受験にかかる時間が増えたので、じっくりと将来について考え、自分の進路を見つけてほしい。』と涙を流しながら夢色通信社の取材にに応じてくれた。



中体連のマークは、「ち」（かな）を人体抽象化したもので、青少年が、がっしりふまえて、やがて躍動せんとする姿を表したものだという。中の漢字か、英文字で表そうといろいろ考えたそうですが、『結局、てっとりばやいちゅうの「ち」をとって見た』と当時の制作者は語っていたそうです。